

三田市市政出前講座

**阪神北わがまち文化財自慢
北摂三田の歴史的風土に
育まれた文化遺産（２）**

**古代・中世の息吹と近世九鬼水軍の城下町
— 三 田 市 —**

地域創生部市民協働室 文化スポーツ課

目次

○三田の特色ある文化遺産

- ・ 三田の地名伝承とともに（弥勒菩薩坐像）
- ・ 伝え守られてきた画像（釈迦十六善神像）
- ・ 閻魔さまから授かった曼荼羅（両界曼荼羅図）
- ・ 教科書にそっくり“天神縁起絵巻”

○建造物 中世から近世にかけての神社建築の宝庫・三田

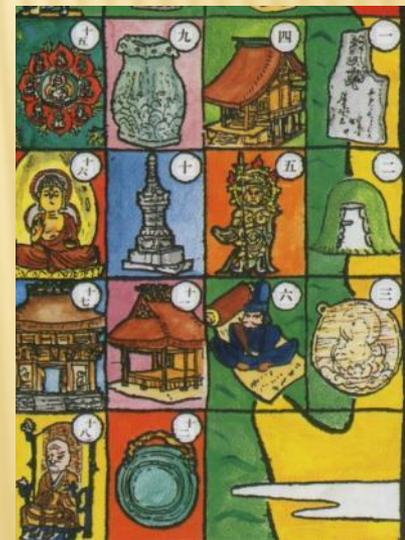
- ・ 住吉神社本殿・舞殿（大川瀬）
- ・ 御霊神社本殿（貴志）
- ・ 高売布神社本殿（酒井）
- ・ 酒滴神社石鳥居（藍本）

○伝統行事 神とともにくらしの姿

- ・ 三田市内に残る田楽（ホーホー踊り・ホヤホヤ踊り）
（貴志、西野上、加茂、末西、末東、福島、志手原、三輪）
- ・ 三田本庄百石踊り（上本庄）
- ・ お練り（波豆川）

○三田の特色ある文化遺産

- 大阪湾岸と兵庫内陸部の交通の結節点
- 摂津の中で独特の文化
- 息づく中世からの伝統芸能、宮座組織
- 豊富な神社建築
- 総数100件の指定文化財



三田の地名伝承とともに

- 弥勒菩薩坐像（平安時代後期・金心寺蔵）

（国指定重要文化財）



古代からの縁起を
もつ寺院の本尊

地名伝承「金心寺
三福田をもって
三田とする」

伝え守られてきた画像

- 釈迦十六善神像

(絹本着彩、平安時代後期、聖徳寺蔵)

(国指定重要文化財)



日本最古級の大般若会
の本尊画像のひとつ



● 釈迦十六善神像（慶安寺本）

（絹本着彩、鎌倉時代中期、慶安寺蔵）

（県指定重要有形文化財）



● 釈迦十六善神像（青原寺本）



（絹本着彩、
室町時代初期、
青原寺蔵）
（市指定文化財）

閻魔さまから授かった曼荼羅

- 両界曼荼羅図

(絹本着彩、室町時代初期、蓮花寺蔵)

(県指定重要有形文化財)



蓮花寺中興の祖慈心坊尊恵が閻魔王丁より招来
「冥土蘇生記」として知られる

● 兩界曼荼羅圖（金剛界曼荼羅圖）



● 兩界曼荼羅圖（胎藏界曼荼羅圖）



教科書にそっくり “天神縁起絵巻”

- 天神縁起絵巻

(紙本着彩、室町時代～江戸時代、天満神社蔵)

(市指定文化財)



室町時代の古本に書き足し新たな縁起に
古本は米国「メトロポリタン本」と瓜二つ

● 天神緣起繪卷

紙本着彩

室町時代～江戸時代

天満神社蔵

(市指定文化財)



(清涼殿落雷)



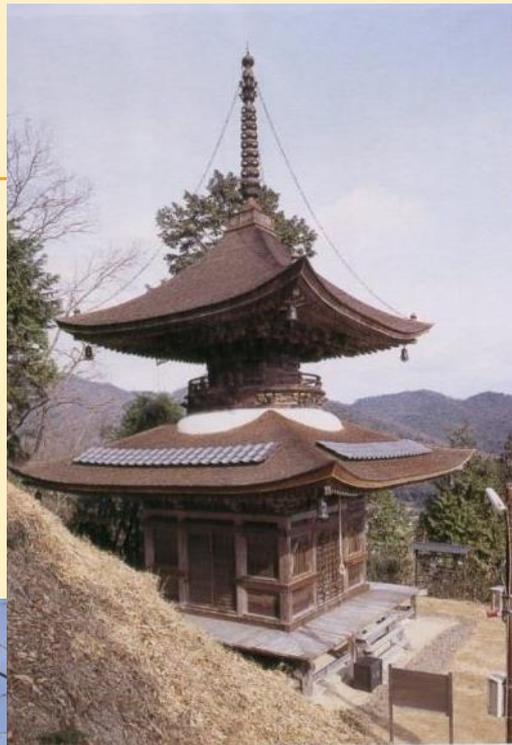
(西下船出)



(第三卷卷尾)

菅神繪緣起
古事記中不足有之
其家古傳
以爲高國
江殘書深者也
西宮深草寺
御禰河原
在法橋御所
元三年秋 霜月廿五日

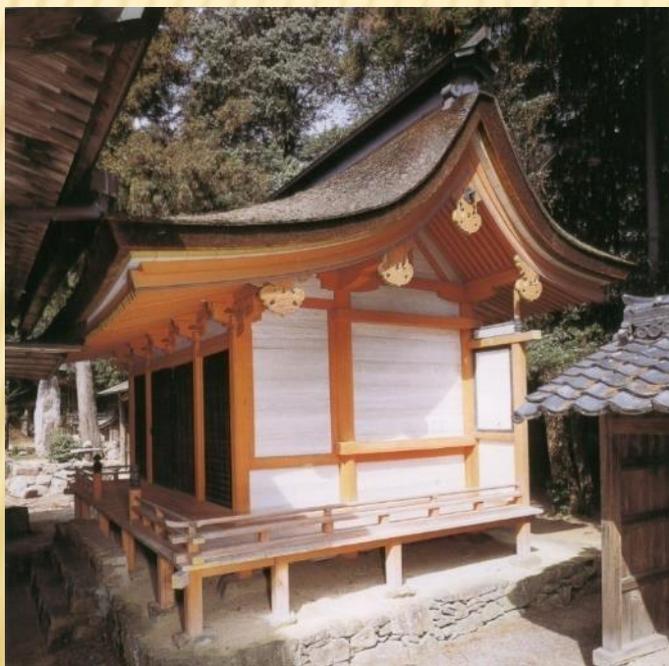
建造物



中世から近世にかけての神社建築の宝庫・： 三田

- 室町時代から江戸時代終わりまでの神社本殿建築が連続して残っている
- 住吉神社本殿（貞治4年（1356））

国指定重要文化財



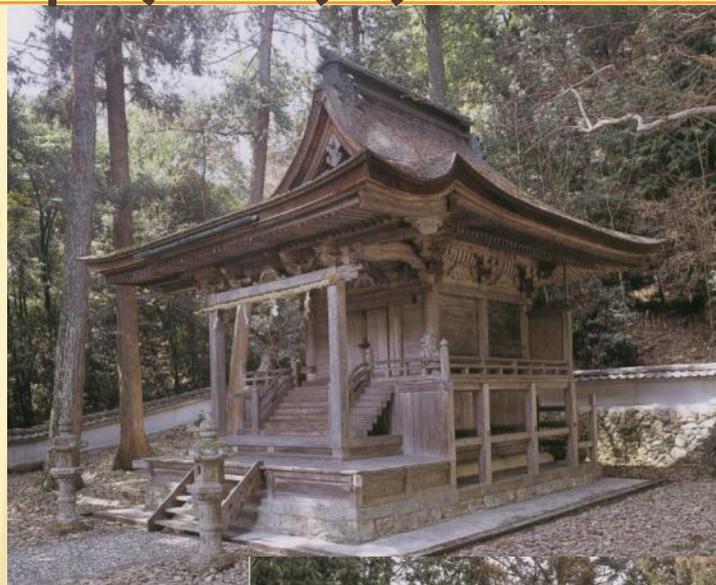
● 住吉神社舞殿（江戸時代中期）

県指定有形文化財



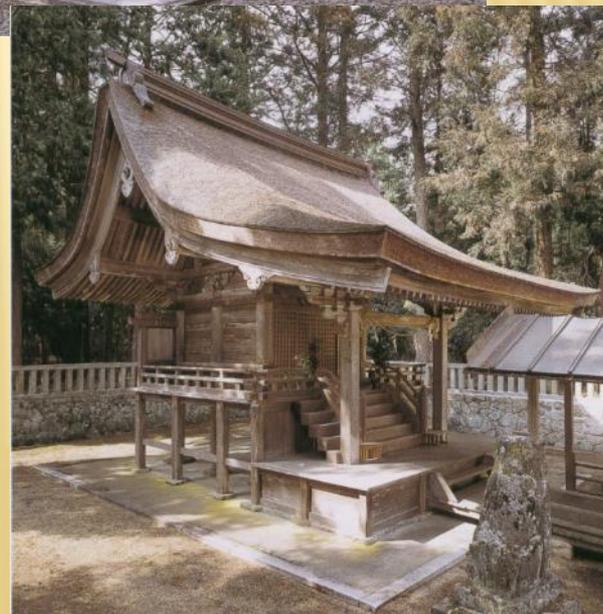
- **御霊神社本殿**（文明2年（1470））

国指定重要文化財



- **高売布神社本殿**
（永正10年（1513））

国指定重要文化財



● 酒滴神社石鳥居

応永2年（1395）県指定重要有形文化財



石鳥居のなかで最も古いもののひとつ

神とともにくらしした姿

- 宮座“オトウ”が息づく
- 年中行事と伝統芸能
- 三田市内に残る田楽（市指定無形民俗文化財）

県下に13件残る田楽踊りのうち
8件が三田市内に伝承される

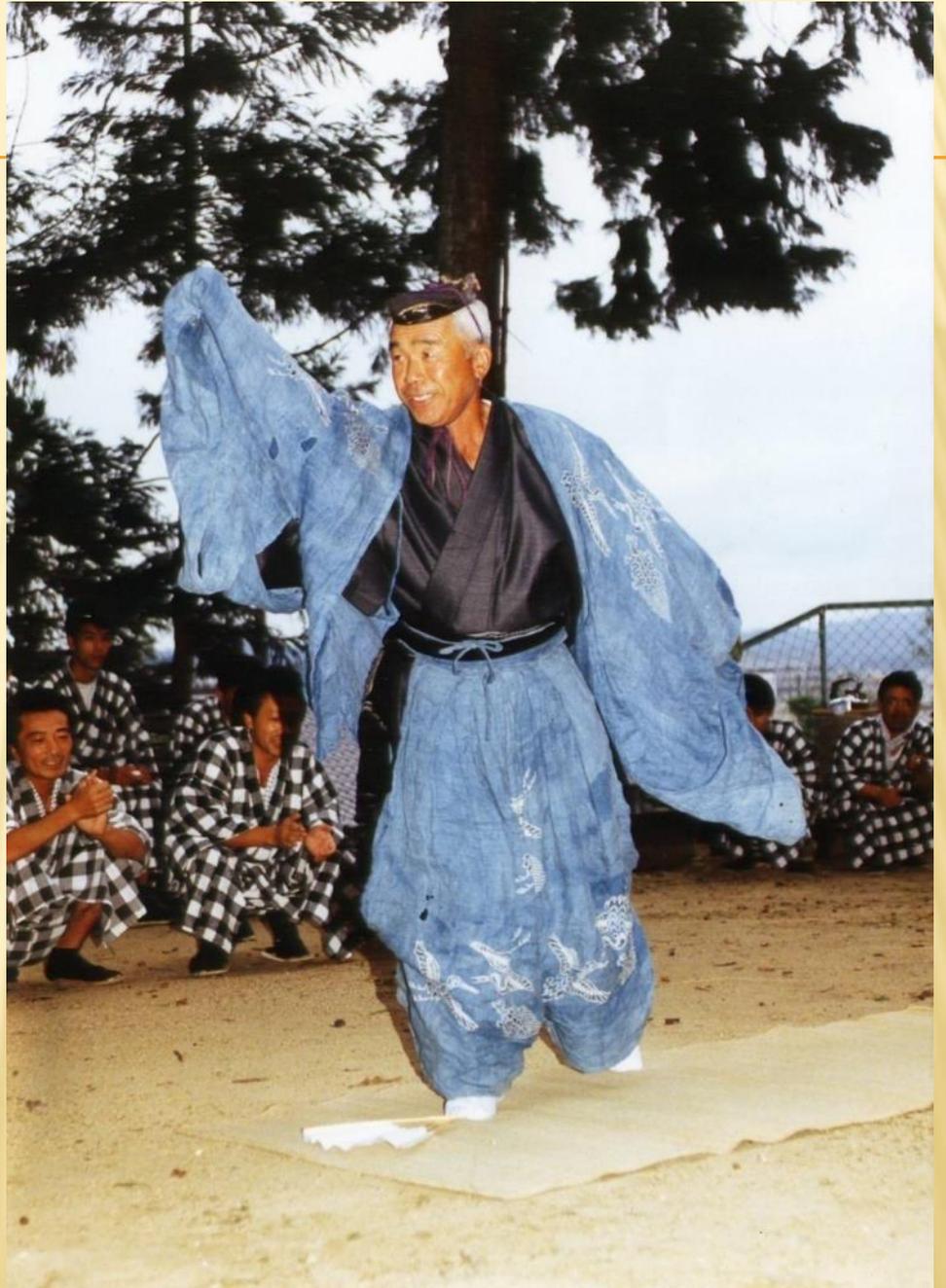


ホーホー踊り・ホヤホヤ踊り

- 貴志御霊神社



● 西野上天満神社



● 加茂神社



● 末西天満神社



● 末東天満神社



● 福島稲荷神社



● 志手原八王子神社



● 三輪神社



- 三田本庄百石踊（県指定無形民俗文化財）
- 中世の風流系太鼓踊
“風流（ふりゅう）”はカッコイイ（当時）



● 三田本庄百石踊

(県指定無形民俗文化財)



摂津北の伝統芸能

- お練り（波豆川八坂神社）

市指定無形民俗文化財

